

チャペル週報

No.15

2015.9.21 ~ 9.25

今日までしてきたように、
ただあなたたちの神、主を固く信頼せよ。
(ヨシュア記 23章8節)



山川記念館

関西学院宗教センター

創立記念日 -125年目に誕生した大学博物館-

河 上 繁 樹

大学博物館は、関西学院の創立125周年を記念して昨年の創立記念日に時計台に開館しました。まもなく1年が経とうとしています。この間に3回の平常展と2回の企画展を開催しました。平常展は「関西学院のあゆみ」をタイトルとして本学の歴史や伝統を紹介し、いっぽう企画展は春学期と秋学期に1回ずつの開催を目途に、大学が収集してきた歴史、文化、美術などの貴重な資料を公開します。

関西学院大学博物館設置趣意書には、「社会に対して学校法人関西学院の教育研究の成果を発信し、〈略〉加えて、新たな知的財産の収集（寄贈・寄託などを含む）を促進し、〈略〉地域に大きく貢献できる」博物館をめざすと謳われています。大学の博物館であるからには、その母体となる学校の歴史や伝統を紹介し、あるいは検証することが求められます。と同時に、社会に貢献するためには地域とのつながりを重視し、開かれた博物館とならなければならないでしょう。

その意味で2015年春学期の企画展「愛新覚羅家の人びと - 相依為命 -」は、良い例となりました。本学は2013年に西宮市在住の福永媽生（愛新覚羅溥傑の次女）さんより愛新覚羅家の貴重な資料を受贈しました。一家は昭和の激動期のなかで時代の波に翻弄されながらも日中友好に尽力しました。今年は戦後70年の節目でもあり、展覧会で一家の写真や手紙などを公開したところ、たいへん話題になりました。新聞各紙やNHKの報道にも取り上げられ、記事を読んだり、TVを見た多くの人たちが博物館を訪れました。福永媽生さんの講演会には1,300人もの応募があり、中央講堂は満員の聴衆で埋まりました。

福永媽生さんが守ってこられた一家の思い出が詰まった大切な資料は、大学博物館に託されました。この資料は一家族の思い出にとどまらず、歴史の証拠品、証言者として重要な意味があります。それを託され、公開し、保存していくことは、大学博物館の使命であり、社会への貢献でもあります。関西学院大学博物館は小さな博物館ですが、学内に留まらず、社会にむかって大きく羽ばたきたいと願っています。

創立記念日をむかえ、大学博物館は2年目の新たな一歩を踏みだします。

(大学博物館長)

☆チャペル・スケジュール☆

時間 10:35～11:05 場所 各学部チャペル

9月21日(月) 神 <夏季派遣実習報告> 大 森 照 輝 (神学研究科M1)
経 秋学期を迎えて 舟 木 讓 (宗教主事)
人 秋学期を迎えて 嶺 重 淑 (宗教主事)
理 前 川 裕 (宗教主事)

9月22日(火) 神 <夏季派遣実習報告> 大 野 順 (神学研究科M1)
文 Andreas Rusterholz (宗教主事)
社 秋学期開始にあたって 加 納 和 寛 (宗教主事代行)
法 共存一協力 Christian Hermansen (宣教師)
経 126周年を迎えて 舟 木 讓 (宗教主事)
商 山 本 俊 正 (宗教主事)
国 Eun Ja Lee (宣教師)
聖和 日 浦 直 美 (教育学部長)
理 前 川 裕 (宗教主事)
総 細 見 和 志 (総合政策学部長)

9月24日(木) 神 <夏季派遣実習報告> 中 島 爽 (神学研究科M1)
文 Andreas Rusterholz (宗教主事)
社 信じるということ① 岡 田 弥 生 (社会学部教授)
法 「人生の嵐」 Ruth M. Grubel (院長)
経 献血実行委員会
商 献血実行委員会
国 English Chapel Eun Ja Lee (missionary)
聖和 関西学院創立記念を覚えて 小 見 のぞみ (聖和短期大学宗教主事)
総 ソノマ州立大学「英語研修&フィールドワーク」参加学生

9月25日(金) 院 Jeffrey Mensendiek (宗教センター宗教主事)
神 Anne Mathews Younes (アメリカ合衆国連邦政府保健福祉省精神衛生事業局 アイレクター)
文 English Chapel Andreas Rusterholz (chaplain)
経 English Music Chapel Timothy Dale Boyle (missionary)
人 創立記念日を覚えて 嶺 重 淑 (宗教主事)
聖和 きっと大丈夫 吉 新 ば ら (キリスト教教育・保育研究センター)
理 前 川 裕 (宗教主事)

◇ランバス早天祈祷会 毎金曜日 8:20～8:40 ランバス記念礼拝堂(上ヶ原)
9月25日(金) 創立記念日(9/28)を迎えるにあたって 舟 木 讓 (大学宗教主事)

●大阪梅田キャンパスチャペル

阪急梅田駅から徒歩すぐ、アプローズタワー14階の大阪梅田キャンパスでは、大学院授業期間中の毎週木曜日にチャペルアワーを開催しています。(17:50～18:20 1405教室)

9月・10月主題:創立126周年をおぼえて

9月24日(木) 舟木 謙(大学宗教主事)

10月1日(木) 田淵 結(宗教総主事)

10月8日(木) 山本 俊正(院長補佐)

●夕べの祈りatランパス～テゼの音楽とともに～

ろうそくの光を灯して、テゼの歌を歌いながら、皆でこころ静かに過ごす夕べの祈りのひとときです。どなたでもご参加ください。

第4回 10月1日(木)18:30～20:00

第5回 11月5日(木)18:30～20:00

第6回 1月7日(木)18:30～20:00

ところ:ランパス記念礼拝堂(西宮上ヶ原)

主 催:夕べの祈り準備会(学生有志)

協 力:関西学院宗教活動委員会

●関西学院チャペル・オルガニスト秋の発表会

各学部のチャペルで演奏を担当するチャペルオルガニストはじめレッスン生たち49人が練習の成果を披露します。パイプオルガンに関心のある方、そしてランパス記念礼拝堂に入ったことのない方もお気軽にお越しください。演奏中以外は入退場自由です。

と き:10月3日(土)10時～16時

ところ:ランパス記念礼拝堂(上ヶ原)

指導者:太宰 まり、能島 亜未、坂倉 朗子、西山 聡子

主 催:宗教センター

●秋の献血週間のお知らせ

学生会宗教総部では、秋の献血週間を実施いたします。提供していただく血液は、兵庫県赤十字血液センターでの検査を経て医療現場に届けられます。皆様のご協力をお願いします。

期 間:10月5日(月)～10月9日(金)

受付場所:吉岡記念館ラウンジ

主 催:宗教総部献血実行委員会

●オルガン音楽の泉 2015 Fall Semester

パイプオルガンの響きに憩うお昼のひとつ、どなたでもご自由にお楽しみください。

第5回 10月9日(金) 西山 聡子(本学オルガン講師)

第6回 10月21日(水) 高橋 明子(日本聖公会川口基督教会オルガニスト長)

第7回 11月19日(木) 坂倉 朗子(本学オルガン講師)

第8回 12月4日(金) 太宰 まり(関西学院オルガニスト)

12時50分～13時20分(12時40分開場予定)

ところ:関西学院中央講堂

問合せ:宗教センター

●ランパスチャペルアワー

学生たちが企画するチャペルです。秋学期の予定は以下のとおりです。

10月19日(月)ゴスペルクワイア"P.O.V." & ハンドベルクワイアによる音楽チャペル

11月16日(月)聖歌隊&パロックアンサンブルによる音楽チャペル

ランパス記念礼拝堂(上ヶ原) 10:35～11:05

●CD・DVDライブラリー

吉岡記念館事務室宗教センターには、教会音楽、キリスト教に関するCDやDVDを備えています。本学学生及び教職員(学生証または身分証明書必要)であればどなたでも利用できますので、希望者は事務室までお越しください。

●使用済み切手収集にご協力ください

本学では日本キリスト教海外医療協力会(JOCS)切手部の活動に協力し、使用済み切手の収集をしています。通常切手も対象としていますのでどうぞ吉岡記念館常設の回収箱にお届けください。